

## 住まいるニュース

2024

1

vol.158

今月の特集

## 勾配天井で叶えるステキな空間づくり

近年、住宅や商業施設において、勾配天井が注目を集めています。勾配天井は、天井が斜めに傾斜するデザインのことです。その独特な形状が空間に新しい魅力を与えています。本記事では、勾配天井の特徴や利点、注意点について探りながら、ステキな空間づくりの可能性を探ります。

## 空間が明るく、開放感が生まれる勾配天井

勾配天井は、通常の水平な天井とは異なり、斜めに傾斜しているデザインを指します。この斜めの傾斜が空間に動きを与え、一般的な天井よりも開放感を演出します。リビングルーム、ダイニング、寝室など、さまざまな空間で採用されており、建築デザインの新たな潮流となっています。

また、勾配天井は、空間全体に広がる開放感を提供し、自然光をより多く取り込むことができるのが最大の魅力です。これにより、部屋全体がより明るく、快適な雰囲気となり、デザインの可能性が広がることもメリットの一つ。斜めのラインを活かし、独自のデザインやアートを取り入れることができるので、従来の天井では難しかったクリエイティブなアイデアを実現でき、空間に自由な個性を与えます。さらに、垂直方向の空間を有効に活用できるため、収納スペースの設置や、家具の配置など、空間の効率的な活用が可能となります。加えて勾配天井は、空気の流れを促進する役割も果たします。天井が斜めに傾斜していることで、空気が自然に循環しやすくなり、通気性が向上。これにより、部屋全体がより快適な環境となります。これらのメリットを通じて、単なるデザ

イン要素だけでなく、機能的な面でも空間に価値を与えています。

「FPの家」なら  
どんな空間作りも実現可能

このように、様々な魅力がある勾配天井ですが、当然、注意すべき点もいくつかあります。その一つとして、施工における専門知識が必要なことがあげられます。勾配天井の設計と施工には、通常の天井よりも高度な専門知識が必要なため、建築プロフェッショナルとの十分な相談が必要で、天井の傾斜により、照明の取り付けや配置には慎重な計画が求められます。誤った照明配置は、影の発生や均一な照明が難しくなる可能性があります。勾配天井の構造は、通常の天井

よりも複雑であり、構造の耐久性を確保するために、適切な建材と施工が必要なことにも注意が必要です。

勾配天井や吹き抜け、ロフトなどの自由で開放感のある空間づくりも「FPの家」なら、高断熱、高气密と24時間計画換気システムで、どのようなデザイン、間取りも、年じゅう快適に過ごせて心地の良い暮らしができる、自由度の高いフルオーダーメイドの注文住宅を実現することができます。憧れだったデザインや間取りを思い通りにカタチにするには、しっかりとした住宅性能を確保したうえで理想を具現化することが大切です。「FPの家」は、どんなデザインでも快適な住まいづくりができる超高性能住宅です。理想の家づくりを「FPの家」と一緒に探してみませんか？

